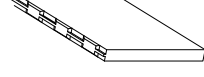
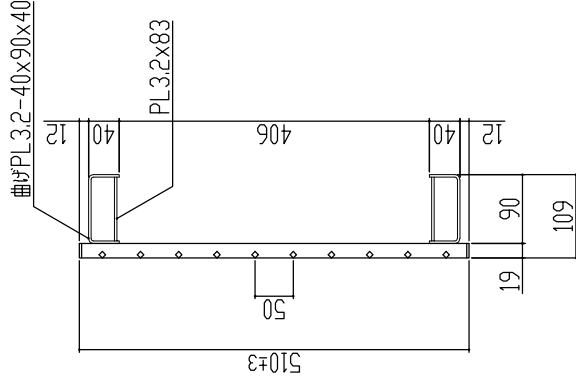
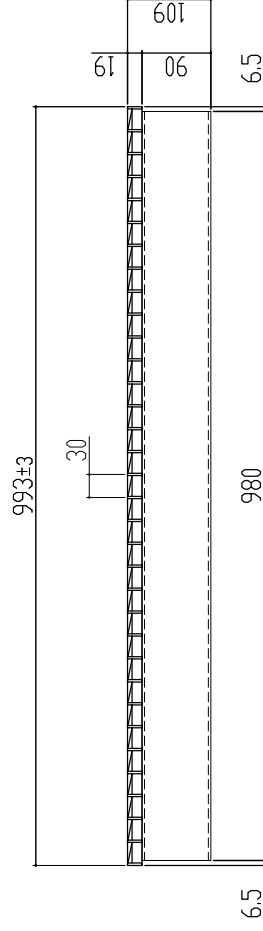


⇄ 車輛進行方向 (側溝)



本体重量 23.9kg

主部材詳細図 表面処理 本体は溶融亜鉛メッキ仕上げ (JIS H8641)

訂正年月日 標準製作図面 訂正年月日 訂正者 訂正事項 訂正年月日 訂正者 訂正事項 訂正年月日 訂正者 訂正事項	検査 山口	承認印 平元	承認印 山口	検査 松本	図名 名称
	材料 SS400	数量 1	数量 1	縮尺 1/1	図番 番号
	特注 特注図面	特注 特注図面	特注 特注図面	特注 特注図面	名称 名称
	検出 検出図面	検出 検出図面	検出 検出図面	検出 検出図面	名称 名称

株式会社 マキテック
MK駐輪事業部

かさ上げJIS道路側溝用 (スチール) グレーチング
溝幅400用 並目ノンスリップ

歩道用 NJK110-193N-4

MKG-N-229-2

グレーチング強度計算書



仕 様	品名	NJK110-193N-4
	製品寸法	510x993x19+90
	主部材	FB - 3 × 19

2 設 計 条 件	支点間距離	L= 406	許容たわみ量	$\delta b = L/500 = 0.812$
	主部材ピッチ	O= 30 mm	ヤング係数	E = 2100000 N/mm ²
	断面二次モーメント	I= 0.171 cm ⁴ = 1714.75 mm ⁴		

3 強 度 計 算	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。 $\omega = \text{設計強度} \times \text{ピッチ} \quad \text{より}$ $\omega = 0.005 \times 30$ $\omega = 0.15 \text{ (N/mm)}$			
	2. ベアリングバーの最大たわみ: δ (mm)を求める。 $\delta = 5 \times \omega \times L^4 / 384 \times E \times I \quad \text{より}$ $\delta = 5 \times 0.15 \times 27170906896 / 384 \times 2100000 \times 1714.75$ $\delta = \underline{0.014737 \text{ (N}\cdot\text{mm)}} \leq 0.81 \quad \text{(許容たわみ量)}$			

4 総 括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。
-------------	--